



如切 嵩志富長

産業用換気装置 風機・排煙・採光システム 器など工場全体の環境改善に貢献する機器の設計・開発・販売を行う鍛創製作所(社長：堀江威史氏、本社・東京都港区北青山)。二年後に創立六十年を迎える同社は、国内で初めて産業用屋上換気扇を開発、当社から産業用換気機器の専業メーカーとして歩みを続け、現在では国内で平数強のシェアを保持する同業界のリーディングカンパニー。 同社は現在、「建物内の陽圧化・給排気のバランス」をコンセプトに掲げ、「クリーンファン」「クリーンファン」「クールルーフファン」などの気化放熱式涼風装置を中心、「カラーカラー」独自の多様なソリューションを提案している。

と、作業者や設備機器への負担が増大し、生産効率への影響が懸念され、衛生・品質面の低下にもつながりかねない。こうした問題を解決する「クールクリーナンフアン」は、「標準形」のほか、防虫網・フレイルタとともに帶電性で圧損の少ない薄形中性能フィルタを採用し空気清浄機能を強化した「HG（ハイグレード）形」、別置の多機能盤

特長は、装置内に吸込まれた暖かな外気が、上部からの散水により水膜に覆われた冷却現象によりその熱が奪われて涼風となり、工場内に大風量で送り込まれる。大風量低騒音のシロッコファンを探用し、大空間の工場や熱負荷の大きい作業環境での防暑対策に大きく貢献する。  
空気清浄効果では、外気中の微粒子が冷却エレメントを通過する際に水膜に接触し水流に乗って貯水槽に流れ落ちるので、一般的な空調用フィルタのような目詰まりによる圧損の心配もない。冷却エレメントは一般的な粗塵フィルタとほぼ同様の捕集効率を持つとともに、レジオネラ菌等の細菌は気化した水分(水の分子・水蒸気)よりも大きいため、水分に入り込んで飛散する心配もない。

衛生面では、給水補給時に有機物や微生物の発生を抑制する薬剤を自動注入する装置を採用。また、給水ボンブは別に、給水の汚れを防ぐため、六時間ごとに貯水槽の中を自動的に排水するクリーニングポンプも搭載。

建物内の送风口は暖気も排出する天井部から遠ざけ、シーケンサードライバーを用いて、天井付近の暖気も、要冷却位置に近づけることにより高い冷却効果が得らる。

## 給排氣・陽圧化ニーズに対応

鎌倉製作所 氣化放熱式涼風装置

によりボンプユニット・ファンの調節やタイマー運転など、きめ細かい運転管理が可能な「多機能形」の三タイプをラインアップ。これらの製品は、高い冷却効果と建物内の陽圧化(防虫・防塵)とともに、コンデンサやコンプレッサ、フロンガスも使用しないため、省エネやミニシャル・ランニングコストの低減、また環境配慮型製品としても注目を集めている。

の微粒子が冷却エレメントを通過する際に水膜に接触し水の流れに乗つて貯水槽に流れ落ちるので、一般的な空調用フィルタのような目詰まりによる圧損の心配もない。冷却エレメントは一般的な粗塵フィルタとほぼ同様の捕集効率を持つとともに、レジオネラ菌等の雑菌は気化した水分(水の分子・水蒸気)よりも大きいため、水分に入り込んで飛散する心配もない。

用で給気量に見合った排気を行い、天井付近の暖気もさせて排出。オプションとしてインバータ制御などのほか、吹出口に変動範囲七〇度のスイングバーを取り付けることで、広い範囲へ風ふることも可能。特にH.G形では、従来の能力に加え、防虫網・ブレフルタ・薄形中性性能フィルタ採用し清浄機能を大幅に強化する。また、ルーフファンと併用で、ルーフファンと併用で給気量に見合った排気を行い、天井付近の暖気もさせて排出。オプションとしてインバータ制御などのほか、吹出口に変動範囲七〇度のスイングバーを取り付けることで、広い範囲へ風ふることも可能。特にH.G形では、従来の能力に加え、防虫網・ブレフ

熊切社長は「現在注力するクールクリーンファン、クーラルーフファンは夏期の防暑対策として採用されるケースが多く、天候に左右される要素が強いが、今年は気象局も猛暑を予想していることから、期待は大きい。産業分野の設備投資意欲もまだ継続するとの見込まれることがある。〇七年度は西製品合わせて売上ベースで前年度比二倍増を掲げている」とする。

化。陽圧化とともにクリーリングが求められる環境で精密工場などで採用されている。